

2025 年 5 月 12 日(月)

報道関係者各位

オリザ油化株式会社

オリザ油化の新たな『ミト活』素材！ マキベリーエキスのミトコンドリア機能活性化作用を特許出願！

オリザ油化株式会社(本社:愛知県一宮市、代表取締役:村井弘道、以下「オリザ油化」)はアイケア・美容作用を有するマルチ素材、**マキベリーエキス**について、この度**ミトコンドリア機能の活性化作用**を見出し、**特許出願**したことをご報告いたします。

健康食品市場ではアンチエイジング素材は根強い人気を博しており、中でもミトコンドリア機能の活性化＝「**ミト活**」を訴求した製品の需要が加速しています。加齢に伴う活力低下のサポート機能や疲労感の軽減作用をもつ機能性表示食品対応素材のいくつかは、作用機序をミトコンドリア機能の活性化としており**機能性表示食品届出の際に科学的根拠となる作用**であるため、潜在的な需要は大きいと考えております。

■ ミトコンドリア機能の活性化とは

ミトコンドリアとは、全ての細胞に存在し、**生命活動エネルギーであるアデノシン三リン酸(ATP)**を生成する、細胞内の最重要器官です。これより、ミトコンドリアは“**エネルギーの生産工場**”と呼ばれており、作られた ATP は筋肉の収縮、神経伝達、タンパク質合成など**生命維持に不可欠なプロセス**に利用されます。すなわち、ミトコンドリア機能の活性化(＝ATP 産生の増加)は、生命活動力の増加やアンチエイジングにつながります。

オリザ油化の製品について、ミト活素材のスクリーニング試験を実施した結果、**マキベリーエキス-P35(Delphinol®)**に顕著な細胞内 ATP 産生能の増加作用が認められました。この結果より、**マキベリーエキス-P35(Delphinol®)**はオリザ油化の新たな**ミト活素材**であることが明らかになりました。

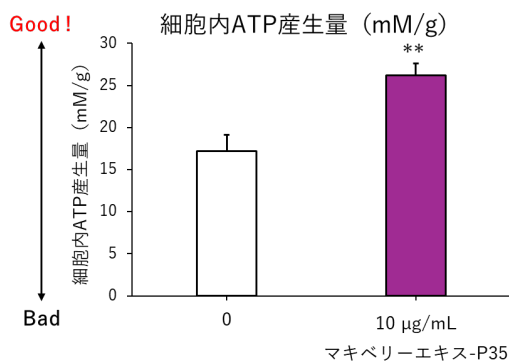


図. マキベリーエキス-P35 の細胞内 ATP 産生増加作用

ミト活は健康食品市場だけでなく、**一般消費者にも広く認知されはじめたホットなキーワード**です。これは、超高齢化社会や健康寿命への意識の高まりを示し、今後もより一層需要が増す領域になることが考えられます。

今回の発見をもとに、オリザ油化ではマキベリーエキスをアイケア・美容素材としてだけでなく、優れたミト活素材として展開していきたいと考えております。



マキベリー

■ マキベリーエキスについて

オリザ油化では、ドライアイ予防、生体内抗酸化作用及び血糖値上昇抑制作用を有する素材として 2012 年に世界に先駆けて上市しています。

効果効能別に「MaquiBright®」「Delphinol®」と 2 種類を用意しており、「MaquiBright®」は、目の潤い、目の疲労感、不快感、肩の負担軽減などのドライアイ改善を中心としたアイケア訴求、「Delphinol®」は、皮膚の赤みの改善、肌の抗老化などの抗糖化訴求や血糖値上昇抑制作用などで展開しています。

特に「MaquiBright®」はチリ政府と慶應義塾大学、または岐阜薬科大学との様々な共同研究により、眼病予防作用（ドライアイ予防やブルーライト対策等）を発見しました。これらの発見について日本、米国、カナダ、欧州、イスラエル、韓国でドライアイ予防としての特許を取得しており、ドライアイ改善用サプリメントとして世界各国で数多くの製品への採用実績を構築しています。

又、「Delphinol®」は、オリザ油化独自の評価技術により、「美白剤」、及び「皮膚における赤み改善剤」として日本で特許を取得しています。

「MaquiBright®」を用いた機能性表示食品のヘルスクレーム

「本品にはデルフィニジン 3,5-ジグルコシドが含まれます。デルフィニジン 3,5-ジグルコシドには、スマートフォンやパソコン、TV ゲームなどの VDT 作業を日常的に行う健康な人の低下しがちな目の潤いをサポートし、VDT 作業による一時的な目の疲労感や一時的な目の不快感、一時的な肩の負担を軽減する機能が報告されています」の表示が可能です。

以上